

令和2年4月

大野市教育委員会臨時会
会議録

日 時：令和2年4月28日（火）午後4時50分～午後5時10分

場 所：結とぴあ 305・306号室

大野市教育委員会 4月臨時会 次第

令和2年4月28日(火)

午前 結とぴあ

1 開会

会議録署名人 關委員 馬道委員

2 付議事項

1) 小中学校の休業について

4 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員	關園子
	委員	馬道保
	委員	松谷由美
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	横井一博
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

0人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 4 月臨時会を開会する。
麻生委員から欠席の届出があったので報告する。

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、關委員、馬道委員にお願いします。

【付議事項】

【教育長】付議事項 1) 小中学校の休業についてに入る。

——<教育長説明>——

【教育長】ただいま説明した学校再開に向けた基本方針案について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

【關委員】子どもは毎日家にいると、毎日が日曜日のようにになってしまう。分散登校でも学校に登校する日があると、生活に緊張感が生まれて良いと思う。

また、この機会に学習動画等を充実させることで、不登校の子どもたちにとっての学習支援にもなると思う。

今回の新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業や自粛要請で子どもたちにストレスが溜まっている。これまで学校に行けていた子どもたちも、学校が再開したときに元の生活に戻れるか不安を感じていると思う。学習面も重要だが、子どもたちが楽しいと思えるようなことも休業中の課題に加えてもらえるとうれしい。

【馬道委員】分散登校は良いと思う。学校が再開してすぐに授業が始められるように、学年はじめに各学級で決めなければいけないことを分散登校の間に決めておけると良いと思う。

【松谷委員】子どものやる気を引き出すためにも分散登校は良いと思う。しかし、親としては少し怖いという思いもある。現在は、学校に配布物を取りに行くのも保護者が行っており、子どもは学校に行っていない状態が定着しているので、子どもが学校に行くことに不安がある。

【教育長】教育委員会としては、子どもたちが他者と接触することを避けるため、保護者に学校に来てもらうという方針で対応してきた。子どもを家庭にいさせるのが最も安全であるが、ずっと閉じ込めておくわけにはいかないと思う。

【馬道委員】教員が家庭に電話すると、ほぼ子どもは家にいる。2カ月も家の中にいる状態が続いており、これからさらに何週間もこのままだと、精神面、身

体面からも負担が大きいと思う。

【教育長】 5月7日からすぐに分散登校を開始するのではなく、少し見極める期間をおいてということも考えられる。

【松谷委員】 当面の間の休業ということで、保護者はいつまで続くのか分からない不安を持つと思う。休業が続くことを保護者にお知らせする際に、学習や分散登校についても今後の方針をお伝えできると少し安心できると思う。

県は、小中学校の教科書に沿った授業を撮影し、ケーブルテレビやユーチューブで配信するとしているが、ケーブルテレビがない地域もある。その点に配慮してもらいたい。

【教育長】 ケーブルテレビやユーチューブの環境がない家庭には、同じ内容をDVDで配布する予定である。DVDの再生機を有しない家庭には、県が再生機を購入し学校を通じて貸与する予定である。知事は記者会見の冒頭で在宅授業を開始することを話しており、長期戦になることも想定していると思われる。

校長会とも相談しなければならないことだが、入学式についてはどう思われるか。

【松谷委員】 富山県の事例があるので心配ではある。

【馬道委員】 インフルエンザが流行したときは、欠席者がどんどん拡大し、感染力の強さを実感した。新型コロナウイルスも感染力が強く心配であるが、このまま新1年生が担任教員と会わないまま過ごし、学校が再開したときにスムーズに学校生活に入れるのかということも心配である。せめて1回は、時間をずらすなどの工夫をして子どもと保護者が担任教員に会う時間を設けたほうが良いと思う。

【關委員】 電話でコミュニケーションは取れているということなので、5月7日、8日にこだわらなくてもいいと思う。学校の再開が決まっても、いきなり始まるわけではないので、その時期まで入学式も待っても良いと思う。

【教育長】 分散登校、入学式についても十分に校長会と相談しながら決めていきたいと思う。

学校再開に向けた基本方針については、ただいまの提案を了解いただけるか。
——<異議なし>——

【教育長】 それでは、そのように対応させていただく。

【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会4月臨時会を閉会する。

午後5時10分終了

令和2年5月26日

(關委員)

(馬道委員)